

三重県知事のフランス・ドイツ訪問（10月20日・21日）の概要について

一見知事は、全国知事会による共同プロモーションに参加するため、フランスを訪問しました。10月20日（日）に、全国知事会として駐フランス日本国大使と面談を行うとともに、10月21日（月）には、現地旅行会社との意見交換や食品見本市「SIAL Paris 2024」におけるプロモーション等を行いました。

【10月20日（日）】

1 駐フランス日本国大使との面談【全国知事会】

(1) 場 所 駐フランス日本国大使公邸（パリ市内）

(2) 出席者

(大使館) 下川 眞樹太 駐フランス日本国大使 ほか

(同席者) 全国知事会会長 村井 嘉浩 宮城県知事、古田 肇 岐阜県知事
中島 正信 全国知事会事務総長

(三重県) 一見知事

(3) 概 要

- ① 一見知事は、全国知事会の会長である村井宮城県知事、古田岐阜県知事とともに、駐フランス日本国大使と面談し、現地事情にかかる説明を受けるとともに、フランスにおける日本の「食」や「観光」のプロモーションについて意見交換を行いました。
- ② 一見知事は、三重県から共同観光プロモーションの実施を提案した経緯を伝え、大使公邸での実施に協力いただいたことに感謝の意を伝えました。
- ③ これに対して下川大使から「日本全体としてまとまって、観光や物産のプロモーションに取り組むことは、非常に有意義である。」とのコメントがありました。
- ④ 最後に、一見知事から、今回 SIAL パリへの出展に加え、観光セミナー等の場で、松阪牛や伊勢茶などの県産品を PR しつつ、三重県の「食」と「観光」の魅力の発信に努めていくので、引き続きご協力をお願いしたい旨を伝えました。

【10月21日（月）】

2 Japan Experience 社との意見交換【全国知事会】

(1) 場 所 Japan Experience 本社（パリ市内）

(2) 相手方 Thierry Maincent（ティエリー・マンセント）社長

(3) 出席者

(同席者) 全国知事会会長 村井 嘉浩 宮城県知事、古田 肇 岐阜県知事
中島 正信 全国知事会事務総長

(三重県) 一見知事

(4) 概 要

- ①一見知事は、全国知事会会長である村井宮城県知事、古田岐阜県知事とともに、フランスの訪日旅行専門有力旅行会社である Japan Experience 社を訪問し、フランス市場の状況をはじめ、フランス人に好まれる観光コンテンツについて意見交換を行いました。
- ②ティエリー・マンセント社長に対し、フランスでまだあまり知られておらず、地元の人と触れ合えるような体験コンテンツ等、3県それぞれの地域の魅力を説明し、日本の地方への誘客について働きかけを行いました。
- ③一見知事からは、真珠の取り出し体験、答志島でのせり体験、海女とのかご漁体験、熊野古道伊勢路といった三重県の観光コンテンツの紹介を行いました。
- ④これに対し、社長より「初めて訪日するフランス人の約6割は東京や京都などのゴールデンルートを選び、残りの約4割は特別な体験を求めて地方を訪問する。そうした魅力をアクセス情報とあわせて紹介すると良い。これからもフランス人が興味を持つ体験コンテンツを充実させてほしい。」との発言がありました。



(意見交換をする一見知事)



(社長から説明を受ける一見知事)

3 ASIA 社訪問【三重県単独】

- (1) 場 所 ASIA 社本社（パリ郊外）
- (2) 相手方 Guillaume Linton（ギヨーム・リントン）社長
Marilyn Jardat（マリリーヌ・ジャルダ）オペレーションマネージャー
- (3) 三重県 一見知事、福島観光部副部長 ほか
- (4) 概 要
 - ①一見知事はアジア方面への送客実績が豊富な ASIA 社を訪問し、三重県の観光の魅力等について説明し、三重県への送客を依頼するとともに、誘客に向けた意見交換を行いました。
 - ②ギヨーム・リントン社長は、「当社では、アジア方面の旅行を主に取り扱っており、その中でも日本が多くを占めている。日本に行きたいフランス人はたくさんおり、地元の人との交流や体験が好まれる。当社においても海女小屋体験など、三重県を組み込んだツアーを造成し、販売している。今後も三重県庁と連携して、フランス人に好まれる三重県での魅力的な体験を発信していきたい。」と述べられました。



（意見交換をする一見知事）

4 食品見本市「SIAL Paris 2024」会場訪問及びサイドイベント「日本の食の地域性と多様性」【全国知事会】

- (1) 場 所 パリ・ノール・ヴィルパント見本市会場（パリ郊外）
- (2) 参加県 JETRO が設置した JAPAN パビリオン全体では 81 社・団体が出展。
うち全国知事会による各県ブースの出展は、三重県を含む 14 県。
- (3) サイドイベント出席者
 - (同行者) 農林水産省 高山 成年 大臣官房輸出促進審議官
日本貿易振興機構（JETRO） 石黒 憲彦 理事長
日本貿易振興機構（JETRO） 中澤 克典 理事
 - (各県等) 全国知事会会長 村井 嘉浩 宮城県知事、古田 肇 岐阜県知事
日隈 俊郎 宮崎県副知事、中島 正信 全国知事会事務総長
 - (三重県) 一見知事

(4) 概要

<食品見本市「SIAL Paris 2024」における JAPAN パビリオン>

- ① 一見知事は三重県ブースを含む JAPAN パビリオンの各県ブースを訪問し、出展者との意見交換や来場者の反応などの視察を行いました。
- ② 来場者からは、日本酒を試飲して、「このイベントに来て初めて日本酒を知った。」という感想を、また、和菓子の実演を見て「和菓子の歴史や芸術性に感激した。食べたら日本に旅行した気分になった。」といった感想をいただきました。



(三重県ブースの視察)



(来場者に県産品の説明をする一見知事)

<サイドイベント>

- ① JAPAN パビリオンでの対応の後、全国知事会と農林水産省、JETRO の共催で行われたサイドイベント「日本の食の地域性と多様性」に出席しました。このイベントは、全国知事会の参加 14 県が、各県の食の魅力を試食・試飲を交えて紹介するものであり、フランスをはじめとする欧州のバイヤー、レストランなど現地食品関係者やメディア関係者等、多数の方が参加しました。
- ② 乾杯酒には、三重県(※)、石川県、佐賀県の日本酒が使用され、全国知事会を代表して一見知事が乾杯の挨拶を行い、「日本の素晴らしい日本酒を味わってほしい」と呼びかけました。
※作 奇瑞(ざく きずい)
- ③ 会場に設けられた三重県ブースでは、県内事業者が四日市萬古焼の器を用いた日本酒の試飲提供や和菓子の実演に加え、プロモーション動画の放映等を行い、一見知事とともに三重県産品の PR を行いました。
- ④ 来場者からは、日本酒について「香りがよく美味しい。」という感想をいただきました。また、和菓子の実演を見て「食べるのがもったいないほど美しい。」といった声が上がっていました。



(乾杯の挨拶をする一見知事)



(乾杯時のステージ上の関係者の様子
左から3番目が一見知事)



(三重県ブースでPRする一見知事)



(SIAL マーケティングディレクター
ジャン・ガブリエル・モラー氏 ※左から2番目
に対してPRする一見知事)

(参考) 食品見本市「SIAL Paris 2024」

会期：10月19日(土)～23日(水)

会場：パリ・ノール・ヴィルパント

主催：Comexposium (国際カンファレンス団体)

概要：100カ国以上から7,000社以上の企業が、自社の革新的な食品・製品・機器を出展する
(来場者数 2022年実績：約265,000人) 食品業界最大の見本市であり、食品業界の生産者、輸入業者、バイヤー、小売業者などあらゆるレベルで多種多様な企業が参加する。

JETROが設けるジャパンパビリオンには、81社・団体が出展。